



ミスミグループ通信

vol.53 2019年4月1日～2020年3月31日

証券コード：9962



© Kenny Scharf/ ARS, NY/ JASPAR, Tokyo, 2020 E3705

MISUMI Art Collection

ケニー・シャーフ

『Allzention』

解説は裏表紙をご覧ください。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2020年2月1日付けで、代表取締役会長に西本甲介が、代表取締役社長に大野龍隆が就任いたしました。デジタルものづくりの進化がグローバルで加速する中、ビジネスモデルの革新と事業成長の加速に向けて経営意思決定の一層の迅速化を図るため、代表取締役を2名として経営体制を強化します。

引き続き皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役会長
西本 甲介



代表取締役社長
大野 龍隆

「確実短納期」を追求するビジネスモデル革新は継続、 強固な事業基盤で足元の環境変化にも対応

連結売上高は5.6%減。持続成長に不可欠な投資は、内容を厳選した上で実行

2019年度の世界および日本経済は、米中貿易摩擦の長期化に伴う製造業の設備投資および稼働の低迷に加えて、年度末には新型コロナウイルスの感染拡大が顧客企業の生産・稼働に影響し、総じて厳しい状況となりました。

こうした環境の中、当社は社員の健康と安全確保を最優先として新型コロナウイルスの対策本部を設け、グローバルで社員や家族の健康状況の確認を日々行うとともに、顧客への供給責任を果たすべく、生産・物流・顧客対応に最大限の努力をもって取り組んでいます。また、事業モデルの革新に向けて、ITや物流基盤の強化など、持続成長に不可欠な投資は内容を厳選した上で実行しました。並行して、「デジタルものづくり」への対応を加速する革新的な部品調達サービス「meviy」、設計支援ツール「RAPiD

Design」などの顧客への浸透を一層拡大しました。また、流通事業においてはグローバルで品揃えを拡大、アジアでは半日配送サービスをほぼ全域に展開するなど、顧客のニーズに応えました。

しかしながら、日本国内の生産設備需要や稼働の減速、期末にかけて顕著となった中国市場の需要減、さらには北米・欧州地域における自動車業界の不振などが通年で影響し、連結売上高は3,133億円と、前年同期比5.6%の減収となりました。営業利益は、売上数量減の影響、および先行投資を厳選した上で継続したことなどにより、前年同期比25.8%減の236億円となりました。経常利益は232億円（前年同期比26.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は165億円（前年同期比31.3%減）となりました。

年間配当金は14.55円。2020年度の業績予想は合理的算定が可能な時点に開示

当社では、経営環境や業績動向・見通しに加え、持続的成長と企業価値向上を実現するための経営基盤拡充、財務体質の強化、資本効率の向上などを総合的に勘案し、株主の皆さまに利益を還元する方針を定めており、配当性向の基準を25%としております。2019年度の期末配当金につきましても、25%の配当性向に従い、7円04銭（前年比3円95銭減）となり、第2四半期末の7円51銭と合わせて、年間配当金は14円55銭（前年比6円65銭減）となりました。

なお、2020年度の連結業績予想については、新型コロナ

業績

	2018年度	2019年度
売上高	3,319.3億円	3,133.3億円
営業利益	318.7億円	236.4億円
経常利益	318.1億円	232.4億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	240.3億円	165.0億円

一株あたり配当金*（単位：円）



*2015年7月1日付の株式分割調整後

ウイルスの感染拡大が今後、各国における製造業の設備投資需要や顧客企業の稼働に与える影響を精査する必要があることから、現時点では合理的な算定が困難であり、未定としています。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示します。

モデルの革新、環境変化への対応によりグローバル顧客基盤の強化・拡大を継続

ミスミグループはメーカー事業、流通事業を併せ持つユニークな業態を活かすとともに、製造業への対応力やITへの対応力を高めることで「確実短納期」の強化と、製造業に最適化したECモデルの構築に取り組んでいます。

同時に、現在の状況においては環境の変化に対応し、商品の供給責任を果たすことにも注力しています。当社のお客さまは、自動車・エレクトロニクス関連のほか、医療機器や医薬品・食品の製造など、ライフラインに関わる業界

も多く含まれます。こうしたお客さまに商品の供給責任を果たすことが、当社の社会的責任であると認識しています。2019年度末にかけて中国において一時的に生産が停止した際には、これまでに築いてきたグローバル5極生産体制を活かし、適時にサプライチェーンを組み替え、日本やベトナムから商品を提供することができました。各地の供給要請に最大限対応し、「製造業の裏方」の責任を果たすことで、お客さまからも「供給網の回復、立ち上がりが早い」とご評価いただきました。

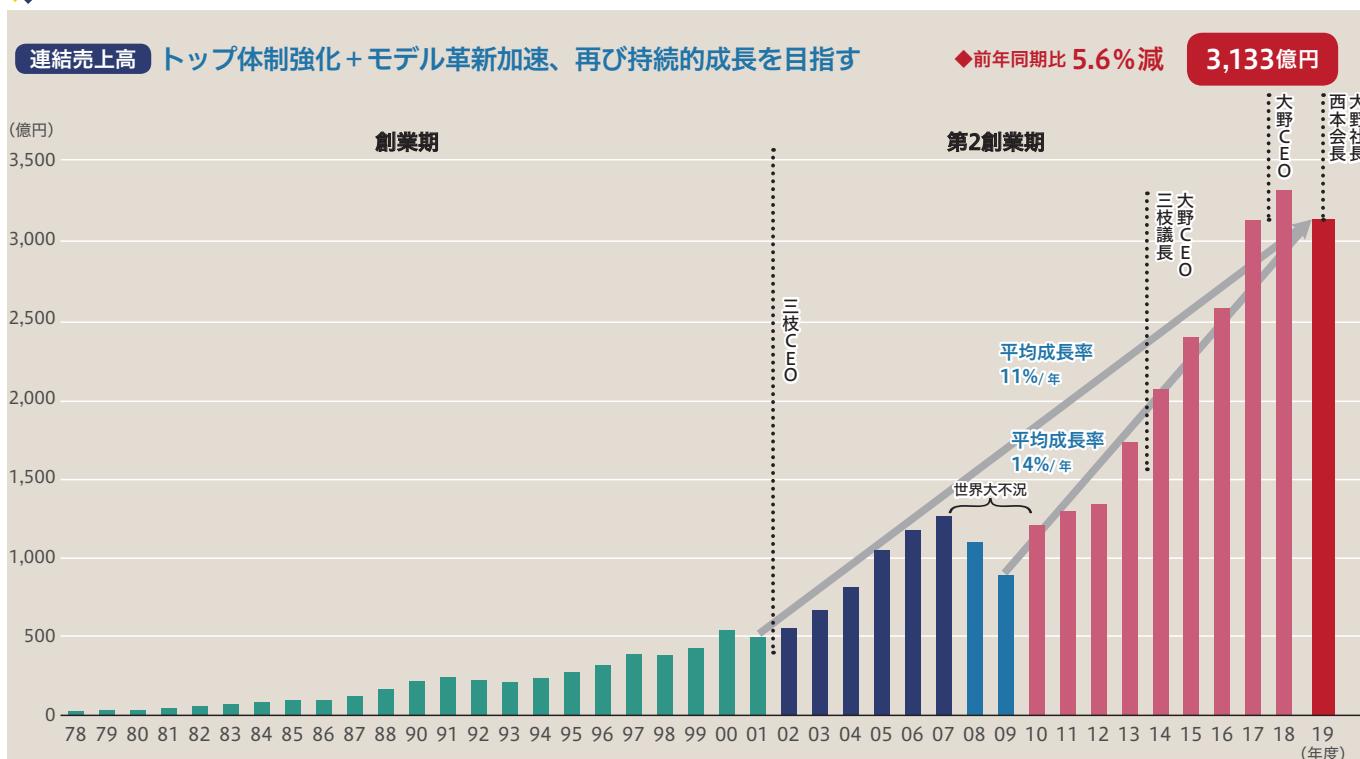
こうした強固な事業基盤は、長い期間をかけて取り組んできた様々な施策や投資により構築できたものです。2019年度もITシステムのクラウド化、中日本流通センターの新設、東日本流通センターの移転・拡張などを実行しました。一方で、増産への投資などは抑制を図っています。

いかなる環境においても「確実短納期」のニーズに対して最大限に応え、グローバル顧客基盤を拡大し、景況回復時の成長加速を狙ってまいります。

代表取締役会長 西本 甲介

代表取締役社長 大野 龍隆

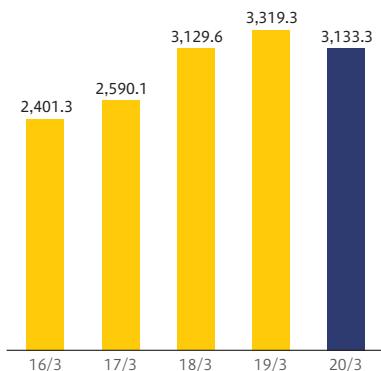
◆ ミスミグループの業績推移



(注) 1989年度は決算期を変更した都合上省略してあります。

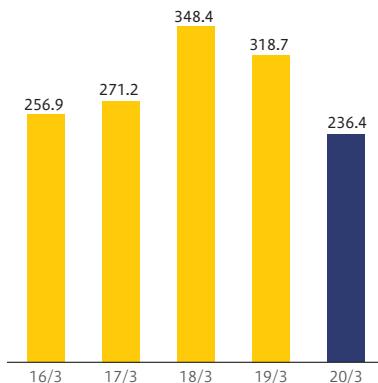
売上高 (単位: 億円)

3,133.3 億円
前期比 5.6%減



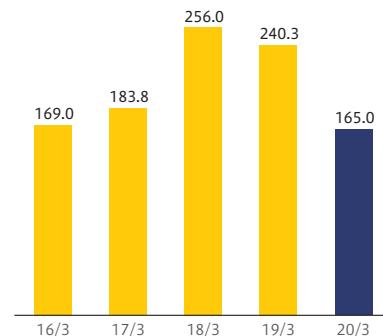
営業利益 (単位: 億円)

236.4 億円
前期比 25.8%減



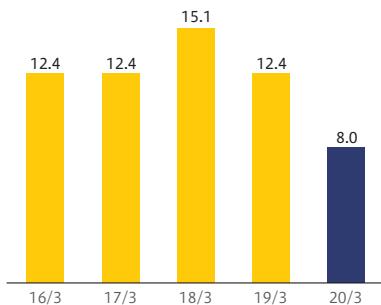
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 億円)

165.0 億円
前期比 31.3%減

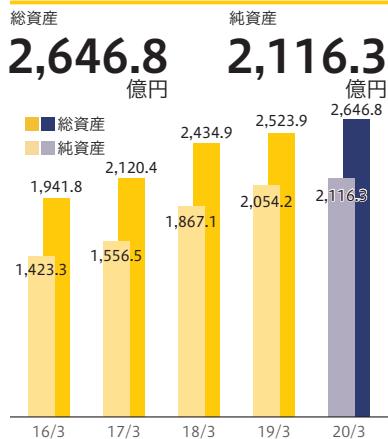


ROE (単位: %)

8.0 %

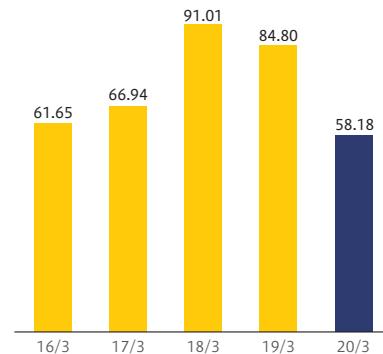


総資産・純資産 (単位: 億円)



一株当たり当期純利益※ (単位: 円)

58.18 円



詳しい情報は、
ミスミグループの株主・投資家情報ページへ

ミスミIR

検索



セグメント概況

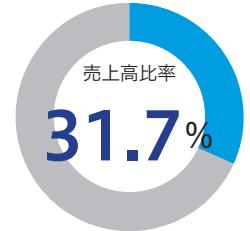
FA 事業



製造装置、生産自動機などに
利用する精密機械部品の
開発・生産・販売

売上高 前期 1,092.3 億円 → 当期 994.0 億円

営業利益 前期 188.3 億円 → 当期 125.7 億円



金型部品事業



プレス部品、樹脂成型部品
を量産する金型に組み込む
標準部品や精密部品の開発・
生産・販売

売上高 前期 764.4 億円 → 当期 724.1 億円

営業利益 前期 61.0 億円 → 当期 50.0 億円



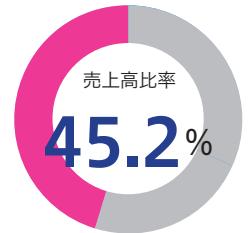
VONA 事業



生産副資材から消耗品まで
幅広い商品群を販売する流
通事業。ミスミブランドの
他、グローバル3,000社以
上のメーカーが参画

売上高 前期 1,462.6 億円 → 当期 1,415.1 億円

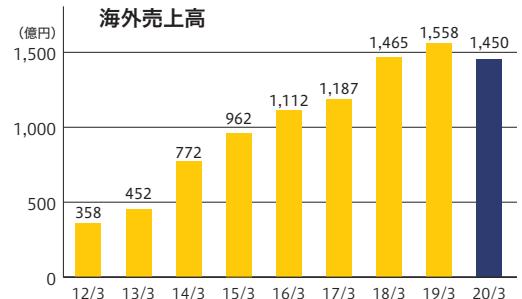
営業利益 前期 69.2 億円 → 当期 60.5 億円



地域ごとの状況



	前期	当期
中国・アジア	1,046.8 億円	952.7 億円
アメリカ	282.3 億円	280.0 億円
ヨーロッパ	172.5 億円	159.9 億円
その他	56.3 億円	57.2 億円
日本	1,761.2 億円	1,683.3 億円



連結財務諸表 (要約)

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 2020.3.31現在	前期 2019.3.31現在
資産の部		
流動資産	176,395	175,620
現金及び預金	51,646	50,684
受取手形及び売掛金	63,178	67,252
その他	61,570	57,683
固定資産	88,289	76,772
資産合計	264,684	252,393
負債の部		
流動負債	40,592	39,520
固定負債	12,462	7,448
負債合計	53,054	46,968
純資産の部		
株主資本	214,057	202,384
その他の包括利益累計額	△ 4,543	1,135
新株予約権	1,560	1,331
非支配株主持分	555	572
純資産合計	211,630	205,424
負債純資産合計	264,684	252,393

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2019.4.1～2020.3.31	前期 2018.4.1～2019.3.31
売上高	313,337	331,936
営業利益	23,640	31,874
経常利益	23,245	31,815
親会社株主に帰属する当期純利益	16,504	24,034

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2019.4.1～2020.3.31	前期 2018.4.1～2019.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,218	13,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,659	△ 16,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,428	△ 5,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,443	△ 60
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,686	△ 9,959
現金及び現金同等物の期首残高	41,753	51,713
現金及び現金同等物の期末残高	44,439	41,753

東日本流通センターを移転

ミスミグループは、東日本流通センターを移転・拡張し、2020年1月上旬より稼働を開始しました。当社の強みである「確実短納期」を強化し、顧客の利便性向上と競争力強化を追求していきます。



倉庫面積の倍増によって、 顧客ニーズの高い商品を増強

東日本流通センターは2007年に設立以降、国内向け・輸出向けの物流拠点として確実短納期体制を築いてきました。今回の移転によって倉庫面積は従来比で倍増の10万㎡となり、これは東京ドーム2個分に相当します。その結果、顧客ニーズの高い「当日出荷品」をフルラインアップで在庫することができ、お客さまの調達リードタイムを大きく短縮することにつながります。

「自動化」と「人」との協働で、 高い生産性を追求

これまでに培った「自動化」ノウハウを活用することでオペレーションの効率化を図り、生産性向上・少人数化を追求しました。また、単なる自動化に留まらず、「人」による改善活動との協働によって、国内向け・輸出向けの物流モデルを刷新。グローバルマザー物流拠点として、この新たな物流モデルを世界に展開し、「グローバル確実短納期」の信頼性を一段と高めていきます。

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	株式会社ミスミグループ本社 (英文名：MISUMI Group Inc.)
設立	1963年2月23日
本社	東京都文京区後楽二丁目5番1号 飯田橋ファーストビル
資本金	132億3千1百万円
事業内容	グループの経営戦略立案や管理ならびにそれらに付随する グループ経営に必要な機能を有する
従業員数	12,138名
URL	https://www.misumi.co.jp/



ミスミグループトップマネジメント (2020年6月16日現在)

取締役 代表取締役会長	西本 甲介	代表取締役社長	大野 龍隆	シニアチェアマン	三枝 匡
	取締役副社長	池口 徳也			
	常務取締役 C F O	男澤 一郎			
	常務取締役 C I O	佐藤 年成			
	取締役 (社外)	小城 武彦			
	取締役 (社外)	中野 庸一			
	取締役 (社外)	清水 新			

経営 執行役	ミスミグループ本社	企業体・本部・サービスプラットフォーム				
	代表取締役会長 兼 OST 企業体 代表執行役員 企業体社長	西本 甲介	中国企業体 代表執行役員 企業体社長	金谷 知樹	人材開発サービスプラットフォーム 代表執行役員	佐々木 貴子
	代表取締役社長 兼 VONA 企業体 代表執行役員 企業体社長	大野 龍隆	アジア企業体 代表執行役員 企業体社長	清水 重貴	人材育成サービスプラットフォーム 代表執行役員	中村 茂仁
	取締役副社長 兼 EC ビジネス革新センター長 兼 VONA MRO 企業体 代表執行役員 企業体社長	池口 徳也	米州企業体 代表執行役員 企業体社長	大洞 龍児	執行役員 代表取締役社長補佐	丸井 武
	常務取締役 C F O 兼 コーポレートサービスプラットフォーム 代表執行役員	男澤 一郎	FA 企業体 代表執行役員 企業体社長	中川 理恵	執行役員 兼 欧米経営企画室ジェネラル マネジャー	萩平 和巳
	常務取締役 C I O 兼 ユーザーサービスプラットフォーム 代表執行役員 兼 IT サービスプラットフォーム 代表執行役員	佐藤 年成	3D2M 企業体 代表執行役員 企業体社長	吉田 光伸	VONA 企業体 VONA ツール G 事業本部 グローバル事業本部長	加藤 匡一
	常務執行役員 兼 金型企業体 代表執行役員 企業体社長	和田 高明	生産サービスプラットフォーム 代表執行役員	遠矢 工	OST 企業体社長代行	古橋 崇
	常務執行役員 兼 欧州企業体 代表執行役員 企業体社長	恒松 孝一	物流サービスプラットフォーム 代表執行役員	岡本 道明		

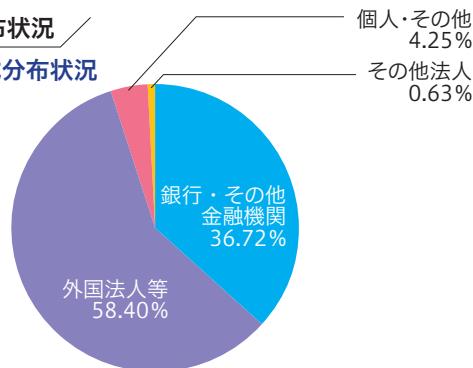
監査役	監査役	宮本 博史	創業者	シニアチェアマン 第2期創業者	三枝 匡
	監査役 (社外)	野末 寿一		特別顧問・創業者	田口 弘
	監査役 (社外)	青野 奈々子			

発行可能株式総数	1,020,000,000株
発行済株式総数	284,028,197株
株主数	5,498名
大株主	

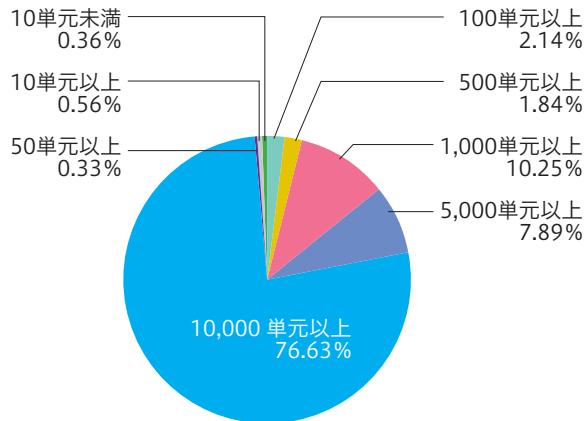
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	47,262	16.65%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	30,660	10.80%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 常任代理人 香港上海銀行東京支店	14,505	5.11%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	10,678	3.76%
RBC IST 15 PCT LENDING ACCOUNT 常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店	9,228	3.25%
THE BANK OF NEWYORK MELLON 140044 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	5,623	1.98%
THE BANK OF NEWYORK MELLON 140051 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	5,315	1.87%
BBH FOR MATTHEWS ASIA DIVIDEND FUND 常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行	5,234	1.84%
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT 常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行	5,161	1.82%
JP MORGAN CHASE BANK 385151 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	4,893	1.72%

(注)1 持株比率の算出にあたり、自己株式は除いております。
(注)2 持株比率は小数点以下第3位を四捨五入しております。

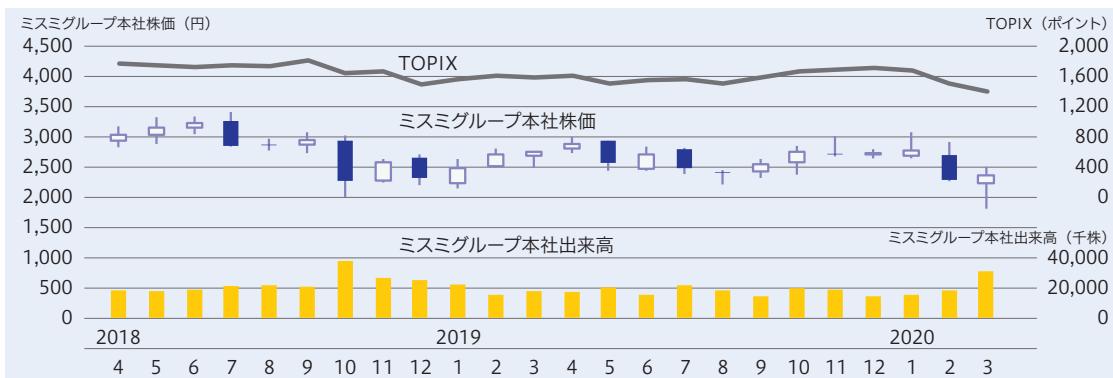
株式の分布状況
所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況 (1単元の株式数100株)



株価の推移



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
(同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料、平日9:00-17:00)
(同送付先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告によることができない 事故その他やむを得ない事由が生じた場合 は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.misumi.co.jp/ir/

注意事項

業績予想に関する留意事項

この資料に掲載されている通期の見直しおよび将来に関する記述部分につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに、ミスミグループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要素により、これら事業予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

住所変更、買収請求その他各種お手続きについて

原則、株主様の口座のある証券会社にお問い合わせください。
なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

MISUMI Art Collection

Kenny Scharf [Allzention]

ケニー・シャーフ『Allzention』1995年

ケニー・シャーフは1958年ハリウッドで生まれ、1978年にニューヨークに移り住みます。ビジュアルカルチャーを新しい方式で解釈し発展させたと評価され、ウォーホル、ヘリング、バスキアとともに、ニューヨークアートシーンのエキサイティングなアーティストの1人となりました。特にヘリングとは親交が深く、彼のドキュメンタリー映画にも出演しています。

1980年代のニューヨークは治安が悪く荒廃した時代でしたが、シャーフの暮らすイーストビレッジはアーティスト、セレブ、ドラッグ・クイーン、ミュージシャンたちのエネルギーで溢れ、クラブカルチャーやグラフィティアートなど独自のアートシーンが形成され、ファッションやエンターテインメントの発信地となっていきました。

本作では、彼が子供の頃に強く影響を受けたカートゥーンやアニメのキャラクター、ポップカルチャーのアイコンなどのイメージを入り混ぜて、蛍光色を用いたグラフィティの要素が強く描かれています。



株式会社 ミスミグループ本社

〒112-8583 東京都文京区後楽二丁目5番1号 飯田橋ファーストビル

TEL : (03)5805-7037 FAX : (03)5805-7014

URL : <https://www.misumi.co.jp/>

